様式第 3 号 (第 8 条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
教頭	<p>1 開会のことば</p> <p>これより令和 7 年度加須市立元和小学校 第 1 回学校運営協議会を始めます。</p>
校長	<p>2 校長あいさつ</p> <p>本日は、ご多用の中、お集まりいただき、ありがとうございます。今年度より加須市では、全校で学校運営協議会が始まることになりました。学校運営協議会を設置する学校を、コミュニティ・スクールと呼びます。地域・保護者・学校が一体となって元和小学校をよりよくしていくことが目的となります。どうぞよろしく願いいたします。</p>
栗原指導主事	<p>3 教育委員会より</p> <p>学校運営協議会は、学校評議員とは異なり、学校運営や必要な支援について協議し、一定の権限と責任をもって合議体として意見を述べるができるものです。ぜひ、忌憚のないご意見をよろしく願いいたします。</p>
教頭	<p>4 自己紹介</p> <p>それでは、初めての方もいらっしゃいますので、ここで皆様の自己紹介をお願いいたします。まず、本校校長から申し上げます。 (それぞれの自己紹介)</p>
教頭	<p>5 委嘱状の交付</p> <p>6 会長・副会長選出</p> <p>次に、会長・副会長を選出します。会長・副会長に立候補される委員の方はいらっしゃいますか。 それでは、事務局案として、会長を内田利美様、副会長を小林正樹様をお願いしたいと思います。承認いただけるようでしたら、拍手をお願いいたします。(拍手) ありがとうございます。</p>
校長	<p>7 本年度の取組</p> <p>本年度の学校運営方針につきまして、ご説明いたします。資料の令和 7 年度グランドデザインをご覧ください。 今年度は、学校教育目標をつよく(健康でたくましい子)、かしこく(進んで勉強する子)、しんせつに(思いやりのある子)とし、「困難を乗り越えるたくましい子の育成」としました。また、目指す学校像として、「毎日楽しく通うことができる、安心安全な学校」と設定しました。 このグランドデザインは、真ん中に子どもを置き、それを学校・家</p>

	<p>庭・地域で取り囲んでいるイメージとなっております。</p> <p>まず、学校では、「学力向上」「安心安全」「豊かな人間性」と3つの柱で目指す児童像に向けて教育活動に取り組んでいきます。また、目指す教師像として「自分の思いをもち、子どもに語るができる教師」としました。</p> <p>今年度も自主学習を進んで取り組んだ子には「こだま賞」を授与する予定であります。</p> <p>また、家庭・地域では、学校応援団活動の見直しを行っていきたいと考えています。「いつでもだれでもちょっとでも」を合い言葉に、ちょっとだけでも教育活動を公開したり、少しでも学校教育活動に関われる機会を増やしていきたいと考えております。</p> <p>今年度は、この学校運営協議会を設置し、本校もコミュニティ・スクールになるということで、「CS元年」ということも大きく取り上げました。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>教頭</p>	<p>ここまでの説明で、何かご質問等がありましたらお願いします。では、学校運営方針については、承認ということでよろしいでしょうか。</p>
	<p>8 学習参観（各教室・体育館） ～休憩～</p>
<p>教頭</p>	<p>9 話し合い</p> <p>ここからは、進行を内田会長にお願いいたします。</p>
<p>内田会長</p>	<p>先ほど、会長を仰せつかりました内田です。どうぞよろしくお願いいたします。皆様の資料の最後のページに付箋がはつてあります。青の付箋には元和小のよいところ、赤の付箋には課題、黄色の付箋には解決策をそれぞれ書き込んでいただければと存じます。それをもとに話し合いをすすめていきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
<p>関口（佑）委員</p>	<p>登下校時の見守りを随時行っていますが、よくあいさつができるのがよいところだと思います。</p>
<p>小林委員</p>	<p>児童数も多くなり、活気が出てきたと思います。</p>
<p>井上委員</p>	<p>活気があるのは私も授業を見ていて感じました。子どもらしい子どもが多いと思います。授業でも教員と対話をしながら授業をしていたのがよかったと思います。</p>
<p>山崎委員</p>	<p>縦割り班で上級生と下級生が関わっているのがよいと思いました。</p>
<p>内田会長</p>	<p>金管でも、高学年がリードしてしたの学年に教えている姿がすばらしいと感じています。</p>

内田委員 小林委員	では、課題についてはいかがでしょうか。 登下校時、川のそばを通るので、夏は草が伸び、手足に傷をつくる子どもがいると思うので、こまめな雑草取りが必要と感じています。学校応援団等を通じて草刈りをしていただける方を増やしていけたらとは思っています。
関口（優）委員	地域も高齢化が進んでいて、声をかけるのも難しくなっている現状があります。なんとか地域の見守りの協力を得られないかとは思っていますが。
関口（佑）委員	物騒な事件も最近報道されているので、校内のセキュリティについても気になります。また、登下校時の安全についても気になります。
江利川校長	昔は、門に鍵を閉めていた時期もありましたが、今は鍵を閉めずに開けてあります。もちろん、不審者対策はしています。登下校では、学校から距離がある同じ地域から、多くの子どもが通ってきているので、せまい道に広がってしまったり、子どもが途切れなかったりして難しい状況にあります。
井上委員	保護者としても、歩いて行かせるべきか、送っていくべきか、迷いがあります。これから熱中症の危険もある中で特に遠い地域の保護者からは不安の声も聞かれます。
内田会長	子ども 110 番の家を増やしていくのも一つの解決策になるのかもしれませんが。
江利川校長	子ども 110 番の家ができた時には、水を飲ませてもらったり、トイレを借りたりするのも役割としてありました。ただ、子どももマナーを守っていくことも必要になると感じています。
井上委員	小学校に初めて通う保護者からもよく入学のとまどいや不安の声が聞かれます。保育園や幼稚園との交流や連携をぜひやってほしいと思っています。
江利川校長	園によって生活の様子が大きく違います。児童数も増えて、多くの園から入学してくるので、なかなか難しくなっています。体験入学をやっている学校もあると聞いています。
井上委員	今、PTA では、バザーに代わる催し物について検討しています。学校を楽しくするイベント等を企画できれば、もっと楽しく学校に通うことができるのではないかと感じています。
関口（優）委員	学校応援団活動として、昔、ミシンのお手伝いに来ていたことがあります。婦人会や愛育会の方など、得意な方はたくさんいらっしゃると思います。
内田会長	地域の良さや学校のことが理解できていないというのが課題とし

	<p>であるのかもしれませんが。熱意のある保護者・地域の方のこともっと知っていく、学校の情報発信をしていくことも大切かもしれません。</p>
井上委員	<p>コロナ禍で、学校の行事等もなかったときに入学した子や親は、横のつながりをつくる機会もなかったです。行事等を通して横のつながりをつくれればと思っています。</p>
内田委員	<p>時間となってしまったので、大変申し訳ありませんが、これで話し合いを終わりにします。ありがとうございました。司会を事務局にお返しします。</p>
教頭	<p>活発な協議をありがとうございました。協議を超えて、すでに熟議になっているのを感じました。</p>
	<p>10 諸連絡</p>
教頭	<p>諸連絡を申し上げます。次回は、10月29日（水）を予定しています。また、報償費等の支払いについては、第3回の会議の終了後に支払われる予定となっておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
	<p>11 閉会のことば</p>
教頭	<p>以上で、令和7年度加須市立元和小学校 第1回学校運営協議会を終了いたします。ありがとうございました。</p>
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。</p> <p>令和7年5月15日</p> <p style="text-align: right;">署名 <u> 教頭 萩原 健司 </u></p>	

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。